

# 立山晴の輔

日曜夕方の大喜利番組でおなじみ



特別展  
落語で  
トリップ  
江戸の暮らしと文化  
関連イベント 落語会

令和8年7月5日(日)

全席  
自由

各部同一演目

1部 開演 12:00 (開場11:30)

2部 開演 15:00 (開場14:30)

会場: 多治見市美濃焼ミュージアム 会議研修室

入替制: 木戸銭: 2,300円(当日2,500円)ミュージアム観覧料含む

小中高生2,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット購入方法 ※5/1(金)より販売開始

●多治見市美濃焼ミュージアム 住所: 多治見市東町1-9-27 電話: 0572-23-1191

受付窓口にて販売 受付時間AM9:00~PM5:00/月曜定休

●ヤマカまなびパーク 住所: 多治見市豊岡町1-55 電話: 0572-23-7022

5階窓口にて販売 受付時間AM9:00~PM9:00/月曜定休

●パロー文化ホール 住所: 多治見市十九田町2-8 電話: 0572-23-2600

受付窓口にて販売 受付時間AM9:00~PM9:00/火曜定休

【主催】多治見市美濃焼ミュージアム

【協力】多治見市学習館、多治見市文化会館、大日落語会

らくごん  
なあれ  
RAKUGONNALE  
in TAJIMI / 2024-26

多治見市美濃焼ミュージアム  
TAJIMI CITY MINOYAKI MUSEUM



# 別展 落語でトリップ 江戸の暮らしと文化

会場 多治見市美濃焼ミュージアム ギャラリーM1

本展は、落語を手がかりに江戸時代の暮らしと文化を「目」で見、「耳」で聴く体感型の展覧会です。

落語の祖と言われている安楽庵策伝(1554-1642)が美濃国(現在の岐阜県南部)出身だということをご存知でしょうか。策伝は、話が上手な僧侶で説法にユーモアを織り交ぜ、聴衆にわかりやすく語ったことで人気を集めました。近世の話芸が広がる中で、江戸時代に独自の発展を遂げた芸能のひとつが落語です。

落語の特徴は、噺家が語りと所作だけで物語を紡いでいく点にあります。小道具は、扇子と手ぬぐいのみ。そこから聞き手の想像力によって物語が幾重にも広がっていくことが、大きな魅力といえるでしょう。

今回取り上げるのは、いわゆる伝統芸能としての「古典落語」です。その多くは江戸が舞台になります。「棒鱈」や「時そば」などの噺を起点として、江戸時代の徳利やうどん鉢などの食器、生活にまつわる灯明具や餐盤などの道具をあわせて展示します。また、現在も岐阜県東美濃地方に息づく地歌舞伎も関連資料として紹介します。

落語に親しんでいる方も、これから知る方も、面白く、そして楽しく、江戸の暮らしと文化の探索へ。さあ、落語でトリップしましょう。



1. 唐付焼器舟形文皿 / 2. 御深井袖餐盤  
3. 灰釉片口鉢 / 4. 鉄軸徳利  
5. 餅軸おろし皿

すべて江戸時代  
多治見市美濃焼ミュージアム蔵

落語会のチケットで、多治見市美濃焼ミュージアムの展示を観覧することができます。  
落語会のチケットを受付でご提示ください。  
※当日に限り有効



立川晴の輔 たてかわはれのすけ  
落語立川流志の輔一門。東京農業大学農学部卒業。1997年立川志の輔に入門 志の吉を拝名。2003年二ツ目に昇進。2013年真打に昇進 晴の輔に改名。  
\*日本テレビ『笑点』大喜利メンバー/BS日テレ『笑点 特大号』  
\*ニッポン放送『週刊なるほど!ニッポン』(岐阜放送 土曜11:25~)パーソナリティ  
\*CM『龍角散』龍角散ダイレクト「師弟篇」  
龍角散ののどすっきりタブレット「師弟篇」  
\*書籍『じつはお金の本質が学べる落語の話』(共著 :立川晴の輔・田中靖浩)

●特別展関連イベント 担当学芸員によるギャラリートーク

【場 所】多治見美濃焼ミュージアム ギャラリーM1  
【日 時】8月8日(土) 13:30~  
【参加費】無料 ただし観覧料(予約不要)

●落語会関連イベント

大日落語会

【場 所】ヤマカまなびパーク7階多目的ホール  
【開催日】5月24日(日)五街道雲助落語会  
8月29日(土)春風亭柳枝・田辺いちか二人会

東西晴き比べ落語会

【場 所】パロー文化ホール(多治見市文化会館)  
【開催日】6月18日(木)第8回江戸の巻 春風亭朝枝ひとり会 in 大会議室  
12月17日(木)第9回上方の巻 桂源太ひとり会 in 大会議室



【アクセス】

- ▶中央自動車道  
多治見 ICより中津川方面へ約15分
- ▶東海環状自動車道  
土岐南多治見 ICより多治見方面へ約10分  
無料駐車場(大型車4台、普通車50台 身障者用1台)
- ▶JR多治見駅よりタクシーで約10分
- ▶JR多治見駅前南口よりききょうバスで約20分  
「美濃焼ミュージアム」下車(土・日・祝日のみ)

多治見市美濃焼ミュージアム

TAJIMI CITY MINOYAKI MUSEUM

〒507-0801 岐阜県多治見市東町1-9-27

TEL 0572-23-1191

[https://www.tajimi-bunka.or.jp/minoyaki\\_museum/](https://www.tajimi-bunka.or.jp/minoyaki_museum/)